＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

1．基本事項

作成日 平成29年07月24日(月)

施策	障害者の社会参加の促進	期間	H.25 ～H.29	施策担当部課名	障害福祉課

総合振興計画				施策の概要（目的や対象）
行政分野別計画施策名	大項目	000002	安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり＜保健・福祉＞	障害者が地域の中で自己実現を図りながら心豊かな生活を送ることができるよう、障害のあるかたの社会参加の促進を図ります。
	中項目	000005	障害者福祉の充実	
	小項目	000002	障害者の社会参加の促進	
基本戦略				
主要プロジェクト				

		施策の推進のための主な取り組み
重要度及び満足度の状況	市民アンケートでは障害者福祉の施策について重要度は高いが満足度は低い結果になっているので、満足度を高める施策を実施することが求められる。	生涯学習、スポーツ・レクリエーション活動の充実
		理解・啓発活動の推進
施策を取り巻く社会状況等	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が平成２８年４月１日に施行され、社会的障壁を取り除くために必要な合理的な配慮を行うことが求められている。	コミュニケーション・移動支援の充実

2．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	計画初期値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成果指標	社会参加の促進及び交流事業に伴う参加者数	人	-	921.00	930.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
	ふれあいスポーツ大会・障害者文化作品展の障害者参加数		921.00	1,142.00	1,139.00	1,156.00	1,025.00	0.00
	週に１回以上外出していると答えた人の割合	%	-	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
	文化作品展でのアンケート集計結果		80.00	80.40	87.30	87.50	81.30	0.00
	障害に対する啓発研修参加人数	人	-	0.00	0.00	100.00	120.00	140.00
	基幹相談支援センター主催研修参加者人数		0.00	0.00	0.00	104.00	259.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3．一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1：現状維持　2：拡充　3：縮小

＜評価コメント＞

社会参加の促進及び交流事業に伴う参加者数は、障害者団体のひとつが解散したため減少したが、障害に対する啓発研修参加人数は、新規研修会を追加したことにより増加し、障害に対する啓発活動が図られた。また、屋外での移動が困難な障害者やコミュニケーションがとれない障害者の社会参加を促進するため、移動支援事業や手話通訳派遣事業、要約筆記者派遣事業等を行うことで、障害者のニーズに対応した。

評価者	障害福祉課長　原　常博

4．改善・改革プラン（3．一次評価を受けての具体的な改善策）

区分	
■	既存事業の拡充
□	事業の新規立案
□	事業の廃止・縮小
□	事務事業の再編
□	その他

具体的な対応策等

障害者の社会参加を促進するため、移動支援事業や手話通訳派遣事業、要約筆記者派遣事業等を実施して行く。基幹相談支援センターや障害福祉事業者等と連携して、市民の障害に対する理解を深めるための講演会等の実施を検討する。

5．二次評価

＜所属長の見解＞

障害者の社会参加の促進には、社会参加の支援策はもちろん、市民の障害に対する理解を深めるための啓発が重要である。今後も基幹相談支援センターや障害福祉事業者等と連携して、障害者の社会参加の促進に繋がる事業実施にあたってほしい。

所属長	福祉健康部長　沢野　進